

瀬棚町地域インターネット導入促進基盤整備事業

注意：本ページの内容は、平成13年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

瀬棚町役場、図書館センター、医療センター等の公共施設を光ファイバー、無線LAN等でネットワーク化し、地域住民が身近な公共施設や家庭からインターネットを活用した行政サービスが受けられるよう、総合行政情報提供システムや災害情報ネットワークシステムを構築することにより、住民サービスの向上を図る。

- 整備期間 平成13年度
- 総事業費 約50,000,000円
- 無利子貸付金額約 約25,000,000円
- 主な伝送路 光ファイバ（自営100Mbps）、無線LAN（11Mbps）
- 全施設数 10箇所

主なアプリケーション

(1) 総合行政情報提供システム

町内公共施設（図書センター、保健福祉センター、医療センター、保育所、養護老人ホーム、給食センター、農畜産物加工センター、瀬棚商業高校、消防署）に設置したインターネット端末や各家庭のパソコンから、行政情報（広報、町内行事等）福祉情報、生涯学習情報、防災対策等の各種情報を入手することができるほか、電子メールにより福祉や介護の相談等も可能となる。

(2) 災害情報ネットワークシステム

災害に強い無線システムにより、役場（災害対策本部）及び消防署との情報交換や、災害情報等の入手が可能となる。

イメージ図

